

統合ソフトを活用した情報活用能力の育成例 【情報社会に参画する態度】
【コンピュータ利用の約束】

学 年	小学校 第1学年	時数	1時間
単元名	じこしょうかいカードをつくろう		
教科・領域	生活科		
使用ソフト	キューブペイント（お絵かき）		
目 標	自己紹介カードを作ることを通して，友達と仲良く協力してコンピュータの学習を進める態度を育てる。		
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> 一人の子どもが作業する時間，待っているときの態度などの説明を聞く。 キューブペイントを使って交代しながら自己紹介カードを作る。 自己紹介カードを印刷して，掲示する。 		
1 時	<ul style="list-style-type: none"> 筆で似顔絵を描き，ワープロ機能で名前などを書き，スタンプ機能を使って飾りを付けるなど，自己紹介カードの作り方の説明を聞く。 一人20分交代で，自己紹介カードを作る。待っているときは，操作のアドバイスをする。 完成した自己紹介カードを印刷して掲示する。 <p>-----</p> <p>指導上の留意点 操作方法を実感できるように，画面転送機能を使って操作をたどるようにさせる。 時間を守る，協力する態度に留意して自己紹介カードを作らせる。</p>		
評価方法について	友達と仲良く協力してコンピュータ学習を進めることができたか，活動の様子からつかむ。		